

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2017年10月発行

キンモクセイの花が香り始める季節になりましたね。私が子どもの頃は、10月上旬に運動会が開催されていましたので、キンモクセイのさわやかな香りと運動会の思い出が重なります。さて、さんかくカレッジ2017市民企画講座が次々と始まります。さわやかなこの季節に新しいことを始めてみませんか。

さんかくカレッジ2017市民企画講座 受講者募集中

「家事労働」 企画・運営：NPO法人 四日市男女共同参画研究所

男女共同参画社会の実現には、「家事労働」がネックになっています。男女共同参画の視点で話し合い、一緒に「家事労働」について考えましょう。

<p>第1回 10/21(土) ★家事労働の「うっぶん」発散会議 コーディネーター 松井 真理子さん (四日市大学総合政策学部教授) 助言者 市川 悦子さん 坂倉 加代子さん</p>	<p>第2回 11/18(土) ★家事労働の評価と役割分担がもたらすもの 1. 労働編 講師 熊沢 誠さん (甲南大学名誉教授)</p>	<p>第3回 12/16(土) ★家事労働の評価と役割分担がもたらすもの 2. その他もろもろ編 講師 市川 悦子さん 坂倉 加代子さん 白峰 圭子さん</p>
--	---	---



対象 市内に在住、または通勤、通学し全3回参加できる方
場所 本町プラザ2階 第1会議室
時間 13:30~15:30
参加費 全3回通して500円 **定員** 36名(先着順)
その他 託児有(6カ月~小学3年生程度まで、無料ですが10/10までに要事前申込み)

「再就職を迷う女性のための人生設計~私のストーリー&交流会」 企画・運営：NPO法人 ワークスタイル・デザイン

育児、介護、夫の転勤、病気などの理由で離職した女性のための、これからの自分の生き方を考える講座。働く女性の体験談を聞いたり、再就職の不安や希望を話したりしませんか！

<p>第1回 11/10(金) ◆講座 「なりたい自分になるために」 ◆仕事と子育ての両立体験談① 藤井まきさん (歯科診療所ひまわり 歯科衛生士)</p>	<p>第2回 11/24(金) ◆講座 「自分ロードマップをつくろう！」 ◆仕事と子育ての両立体験談② 門脇智子さん (住友生命保険相互会社)</p>	<p>第3回 12/8(金) ◆交流会 「再就職の不安や迷い、夢や希望、何でも話そう！」</p>
---	--	---

対象 市内に在住、または通勤、通学し全3回参加できる女性
場所 本町プラザ5階 第3会議室
時間 10:00~12:00
参加費 全3回通して1,000円 **定員** 30名(先着順)
講師 伊藤登代子さん(株式会社キャリア・プレイス代表取締役・キャリアアドバイザー)
その他 託児有(6カ月~未就学児、無料ですが10/26までに要事前申込み)



申込み ご希望の講座名・参加者名・住所・電話番号・託児希望の場合は預ける子の名前と年齢を電話かFAX、またはEメールで「はもりあ四日市」まで

女性のための 就職相談窓口



ママハタみえ

ママの「働く」を共に考え・応援する相談窓口

OPENしました!

9月よりママの「働く」を共に考え、応援する相談窓口「ママハタみえ」を開催しております！三重県は結婚・出産、また介護などで離職する女性が多い地域です。そんな女性たちが持っているスキルや経験をぜひ三重県の企業で活かしてもらいたい！そのためのお手伝いをするのが「ママハタみえ」です。

名前は相談窓口ですが、しっかり相談から、お子さまと一緒に！お友達と一緒に気軽に交流タイムなど、皆様の状況に合わせて実施いたします！ぜひ、気軽に一度、足を運んでください。お待ちしております！

開催日時や開催場所など、詳細は「ママハタみえ」で検索！ HP <https://mamahata-mie.net/>
LINEでも情報発信中です！

※本事業は、株式会社Eプレゼンスが公益財団法人三重県産業支援センターより受託、運営しています。

報告 父親の子育てマイスター養成講座 始まりました!

平成29年9月3日(日)、四日市市で父親の育児参画を目的として実施している、「父親の子育てマイスター養成講座」が行われました。

第1部の公開講座では、NPO法人ファザーリング・ジャパン理事で、株式会社ファミリー工代表取締役社長である徳倉康之さんを講師に迎え、社会構造やライフスタイルの変化などの社会背景をふまえ、固定的役割分担意識(男は仕事、女は家庭を守るという考え方)を解消し、男性の育児参画や家事をシェアすることのメリットやその必要性をお話いただきました。

第2部では、徳倉さんと受講者が輪になり、講座に参加したきっかけなどを話し合いました。積極的に子育てに参画する父親が増えることで、男女共同参画社会の実現につながります。市では今後も、男女共同参画社会の実現に向け、様々な取り組みを進めていきます。



【第1部の様子】



【第2部の様子】

好評につき、4連発の大特集

男女
共同

さんかく^{あい}eye



このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っています。今回は、年齢や性別の違う4名のスタッフが、それぞれの視点で「さんかくeye」を書いてみました。もちろん、『男女共同参画』の視点^あを通してね。共感していただけると嬉しいです。

お盆や正月には帰省して、親族一同が集まるという光景はよく見かけます。地域によっては、この時期、地元のお祭りに参加するために帰省する方もいらっしゃるのではないのでしょうか。普段会えない親族や友達に故郷で会うというのはいいものですね。

結婚して25年になる私は、毎年、正月やゴールデンウィーク、お盆に夫の実家に行くのが恒例になっています。子どもたちが小さいころは、いとこたちと会うのを楽しみにしていましたし、親族が集まって、ワイワイしゃべりながら食事をするのも楽しい時間です。ただし、なんとなく食事の支度、後片づけは主に女たちの仕事。強いられているわけではないのですが、「良い嫁」を演じてしまっている自分がいます。家では普通に食器の後片付けをしている夫も、なぜか実家だと動きが鈍くなるようです。

50歳を過ぎてやっとですが、そろそろ「良い嫁」のふりも卒業と思い、実家でくつろぐ夫に、「あなたもこれを片付けて」などと声をかけるようにしています。

【気が付くと半世紀以上生きてしまっていた担当 :T】

44歳男性の子育て奮闘記です。

R君とK君は5歳、S君は10カ月になりました。

先日、幼稚園の行事に参加しました。この行事は普段幼稚園に来る機会が少ないお父さんが対象で、幼稚園で子どもたちと同じ目線で一緒に遊ぼうという企画でした。R君とK君と3人で登園し、まずは挨拶と自己紹介、そして昼食用の野菜を一緒に切ったあと、園庭で遊びました。水鉄砲や氷割り、ボディペイント、色水遊びなどが準備されており、まずは3人で水鉄砲で遊びました。その後R君は、一人で転々と場所移動し、いろんな遊びを楽しんでいました。K君はその間、黙々と金槌で氷を割っていました。家と変わらず、幼稚園でも個性が出ているなあと改めて感じました。

今回の行事は、8割がお父さんで、2割がお母さんの出席でした。お母さん同士、話が盛り上がっている中、お父さん同士はまったく会話がなく、女性の方がコミュニケーション力が高いなと感じました。

誰もがどこでも、個性と能力を発揮できる社会にしないとね。

【S君が風邪で機嫌悪いのと弁当作り再開で寝不足の担当 : Y】

夫婦げんかとはDVの違い わかりますか？

DVの実態とその社会背景を踏まえ、「夫婦げんか」と「DV」はどう違うのかを学ぶことで、夫婦や恋人など大切な人との関係を考える機会としませんか。

講師 眞 ゆりさん

＝講師プロフィール＝

ウィメンズカウンセリング名古屋YWCフェミニストカウンセラー
三重県男女共同参画センター女性相談スーパーバイザー
日本福祉大学特別講師

11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

11月16日(木)
13:30～15:30 (開場 13:00)
四日市市総合会館 8階
第4会議室

- 定員 70人(定員になり次第〆切)
- 参加費 無料
- 託児 無料(6カ月から未就学児程度まで)
10月31日(火)までにお申込みください。

◆お問合せ・お申込は、はもりあ四日市まで

親元を離れて生活し始めた私。まだ日は浅いですが、そのなかで、「仕事をしながら、家事などをするのはとても大変だ」ということを感じています。

家事に関して、私が親元で行っていたことは、洗濯物を取り込むなど、少し手伝いをする程度で、1人暮らし経験もないため、炊事や洗濯などはほとんどしたことがありませんでした。そのため、親元を離れてすぐの頃は、仕事が終わってから炊事・洗濯を行うということが、精神的にも肉体的にも大変で、仕事後に家事・育児を行っていた両親を改めて尊敬しました。

少し慣れてきた今では、多少同時進行ができるようになったり、「今日は何を食べようか」と考えるのが楽しくなってきたりして、「ほとんど家事をしたことがない私でも、家事参画できているな」と自画自賛しています。パートナーの目にはどう映っているかわかりませんが。(笑)

現代社会では、共働き世帯数が、そうではない世帯数の約1.7倍(総務省 労働力調査より)となっています。そのため、「男は仕事、女は家庭」といった『固定的役割分担意識』にとらわれず、「2人で仕事、2人で家庭」のように、パートナーと協力して行うことも大切になってきます。家事の技術を更に高め、パートナーとより楽しく生活するのが、今の私の目標です。【得意料理は炒め物、体重は過去最高の担当：D】

この間、私の住む団地の公園掃除があり、私の自治会では組の輪番で回ってくるのですが、我が家は、夫が仕事だったので私が参加しました。参加は女性3名、男性10名で、もともと私の組は、男性の参加が多かったのですが、今回よく見ると、女性3名は私も含め、30代、40代の世帯で夫は仕事、男性はすべて60代以上の方でした。

そこで、私は近所の方に聞きました。「うちの組って、掃除に出てくるのは、ほとんど男性だけれど、昔から？」と。すると、「うちの場合、定年してからよお。もともと無口だから家に、こもってしまうといけないから、こんな時に出さないよね。まあ、他のお宅もそんな感じで出てるから、出やすいのか文句言わずに出てるわ・・・あはは。あなたくらいの年代の頃は仕事ばかりだったけど、今は時間もあるし、してもらわないとね」とのこと。

日頃、洗濯も担当しているご近所のお父さんたち。妻の誘導がうまいのか？意識の変化か？家事に地域活動に積極的に取り組んでいらっしゃるようです。

国が取り組む働き方改革、実現には時間がかかるでしょうが、みんなが暮らしやすい世の中になってほしいですね。

【食欲の秋！秋の味覚の誘惑に負けそうな担当：S】



登録グループイベント情報



NPO法人四日市まんなかこどもステーション

NPO法人四日市まんなかこどもステーションは、子どもたちが心も身体も豊かに成長するために、子ども体験と子育て支援の活動を通して、みんなの居場所を作っています。そして、大人も子どもも互いに学び合い、心響き合い、表現し合う社会を目指して、活動しています。

世界のおそび こどもアドベンチャー2017「こども体験まつり」

現代の子どもたちを取り囲む状況は「感じる」ことよりも「知る」ことが重視され、日常生活における実体験や本物に触れる体験が貧困になっています。幼いころから習い事や教室に通うという子どもが多くいる一方で、虫を捕ったり、泥だらけになって遊んだりといったことがしにくくなっています。子ども体験（自然体験・文化芸術体験）を通して、物事を成し遂げる達成感から自己肯定感が得られ、仲間と関係を築く事で他者を大切にできる心を育みます。一人では出来ないことを仲間と力を合わせることで一緒に乗り越えていける体験の場をつくりまします。ぜひご参加ください。

内容：世界のおそびパフォーマンス、体験（民族衣装試着、世界の伝承遊びに挑戦、学童の子どもたちの体験コーナー）

日時：平成29年10月28日（土）13:00～16:00（12:30開場）

場所：中部西小学校・体育館他

参加費：1人600円（2歳以下は無料）

持ち物：体育館シューズ・お茶など

お申込み・お問合せ：四日市市西町2-12 電話：059-351-6670 FAX：059-351-6679



図書コーナーに新しく入った本

図書の貸し出しは、新刊は2週間、それ以外は1カ月間です。

『ワーママ』 5年目に読む本

パワーママ プロジェクト/編

ワーママ（ワーキングマザー）の「お悩み」に専門家が回答。先輩ママの体験談も。



「あかちゃんうさぎとパパ」

パツィ・スキヤリー/作 木坂 涼/訳

あかちゃんうさぎが将来なりたいものは何？



「おとうさんのちず」

ユリ・シュルヴィッツ/作 さくま ゆみこ/訳

戦争で故郷を追われた家族。あるとき、おとうさんが買ってきたものは・・・。



「できることを取り戻す 魔法の介護」

長谷エンジニアリングス にやりほっと探検隊/編
その人らしい生活を取り戻す認知症ケア「にやりほっと」とは。



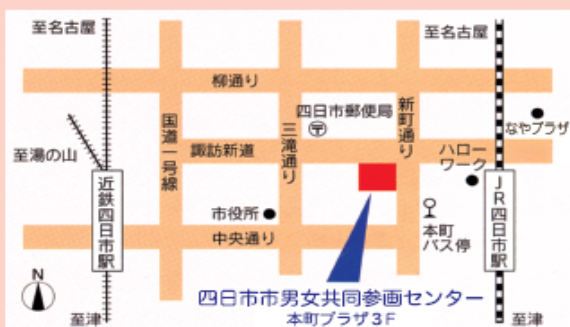
「女の子が生きていくときに、覚えておいてほしいこと」

西原 理恵子/著

母から娘へ—厳しくもハートフルな生き方指南。
王子様を待たないで。お寿司も指輪も自分で買おう。

◎◎◎あとがき◎◎◎

10月と言えば、さわやかな気候で秋が深まっていく月で、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、行楽の秋など、何をしても彩のある季節です。今月の末はハロウィンですが、近年の盛り上がりはすごいですね。ミステリアスな雰囲気が漂うエキサイティングな夜も、秋にはよく似合うということでしょうか。



四日市市男女共同参画センター（はもりあ四日市）

〒510-0093 四日市市本町9-8 本町プラザ3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml